

役員等の利益相反自己申告書
(算出期間： 20??年?月?日 ~ 20??年?月?日)

一般社団法人 日本生殖医学会理事長 吉村 泰典 殿

申告者氏名： 所属（機関・教室

／診療科）名：

本学会での役職名：

- 理事 監事 学術集会長 次期学術集会長 次々期学術集会長
委員会委員長 委員会委員

特定委員会名：

- 編集会議 倫理委員会 将来計画検討委員会
 社会保険委員会 日本医学会用語委員会 利益相反委員会
 生殖医療従事者資格制度委員会

A. 申告者自身の申告事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者の有無と報酬額 (有・無)

(1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	役職（役員・顧問等）	金額区分
1			
2			
3			

金額区分：①100万円以上300万円未満 ②300万円以上500万円未満 ③500万円以上

2. 株の保有と、その株式から得られる利益（最近1年間の本株式による利益） (有・無)

(1つの企業について1年間の利益が100万円以上のもの、または当該株式の5%以上保有のものを記載)

	企業名	持ち株数	申告時の株値（一株あたり）	金額区分
1				
2				

金額区分：①100万円以上300万円未満 ②300万円以上500万円未満 ③500万円以上

3. 企業、団体から特許権使用料として支払われた報酬 (有・無)

(1つの特許権使用料が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			

金額区分：①100万円以上300万円未満 ②300万円以上500万円未満 ③500万円以上

4. 企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）

（1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載） （ 有 ・ 無 ）

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

金額区分：①50万円以上300万円未満 ②300万円以上500万円未満 ③500万円以上

5. 企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料 （ 有 ・ 無 ）

（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載）

	企業・団体名	金額区分
1		
2		

金額区分：①50万以上300万円未満 ②300万円以上500万円未満 ③500万円以上

6. 企業、団体から提供された研究費 （ 有 ・ 無 ）

（1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上、奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業・団体から、1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上のものを記載）

	企業・団体名	研究費区分	金額区分
1			
2			
3			

研究費区分：①治験 ②産学共同研究 ③受託研究 ④奨学（奨励）寄付金

金額区分：①200万以上500万円未満 ②500万円以上2,000万円未満 ③2,000万円以上

7. その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など） （ 有 ・ 無 ）

（1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを記載）

	企業・団体名	報酬内容	金額区分
1			
2			
3			

金額区分：①5万以上20万円未満 ②20万円以上50万円未満 ③50万円以上

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本生殖医学会での職務遂行上で妨げとなる、これ以外の利益相反状態は一切ありません。尚、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は公開することを承認します。

申告日（西暦）： 年 月 日

申告者署名：

受付番号：